

平成29年度 1月号



新座市立第二中学校
新座市野火止 7-17-10
電話 048-477-1212

新座二中だより

<http://www.c-niiza.ed.jp/j-daini/>

“勤勉で努力家”として大きく飛躍する子どもたちをはぐくみます

校長 田村 和昭

戌いぬの年

戌の年、あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。

2018年（平成30年）は戌年（十二支では犬年）です。さて、「戌」の本来の読みは「じゅつ」。「戌」という漢字は、元は作物を刃物で刈り取りひとまとめに締めくくることを表すそうです。「酉（とり）」が収穫できる状態だとすれば、「戌」は収穫後の段階だと考えられます。



また、犬は社会性があり、忠実な動物でもあります。人との付き合いも古く、親しみ深い動物です。お産が軽いとされることから、「戌の日」に安産祈願をすると良いとされています。さらに、戌の干支の特徴として、“勤勉で努力家”があります。

お正月としめ縄、しめ飾り

そもそも正月行事というのは、年神様という新年の神様をお迎えするための行事です。年神様が家々にやってきて、生きる力や幸せを授けてくださると考えられています。丁寧に“お”をつけて「お正月」と

いうのも特別な感謝の気持ちの表れではないでしょうか。

さらに、時代が変わっても正月行事や風習は受け継がれていますが、それぞれに深い意味が込められているようです。

そこで、初詣で訪れる神社で欠かせないしめ縄やしめ飾りについて考えてみます。

しめ縄には、神様をまつるのにふさわしい神聖な場所であることを示す意味があるそうです。しめ縄が神の領域と現世を隔てる結界となり、その中に不浄なものが入らないようにする役目を果たします。由来は、あまてらすおおみかみ あま天照大神が天の岩戸から出た際に、再び天の岩戸に入らないようしめ縄で戸を塞いだという日本神話にあります。

しめ飾りというのは、しめ縄に縁起物などの飾りをつけたものをいいます。代表的なのが、神様の降臨を表す「紙垂」、かみして せいれん清廉潔白を表す「裏白」、うらじろ家系を譲って絶やさず、子孫繁栄を願う「譲り葉」、だいだい代々栄えるよう願う「橙」（みかん）などです。

初心を立てる

正月は古くから初心を立てる、目標をもつなど節目の意味があります。お年玉を渡す際にお子様から今年一年の抱負を述べさせるご家庭も多いのではないのでしょうか。

ぜひご家庭なりの行事や縁起事を見直しではいかがでしょうか。

学校といたしましても、この縁起のよい年に子どもたちが“勤勉で努力家”として大きく飛躍するよう努めてまいります。